

立命館経済学

第 39 卷 第 3 号

1990年8月

内 容

論 説

地域経済学の体系に関する一考察……………杉 野 園 明 1
——宮本憲一氏の地域経済学体系批判——

アメリカ南部の農業革命（1933年～1980年）……………藤 岡 惇 17
——その世界史的意味

CHOW テストによる日本経済の構造変化分析 ……………本 田 豊 49

「社会主義」におけるフィリップス曲線と
「スタグフレーション過程」……………大 西 広 74

研 究

利潤率低下法則と固定資本……………増 田 和 夫 84
——マルクス『経済学批判要綱』を中心にして——

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第39巻・第1号

論 説

いわゆるパリ・ノートと

『経済学・哲学草稿』について……………岡崎 栄松
——「ラービン論文」公表以前を中心として——

展望：リカード的成長モデルの諸形態……………堂 目 卓 生

準市場経済（Quasi Market Economy）と

ヘクシャー=オリーソン・モデルの限界（下）……………小 野 進

研 究

ケネディ政権下の税制改革……………飯 野 公 央
——その背景と政策意図——

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第39巻・第2号

論 説

サービス労働・商業労働の価値形成性……………小 檜 山 政 克
——『資本論』の批判的分析——

流動性選好は危険回避の為か……………平 田 純 一
——3資産モデルによる分析——

航空宇宙産業の国際的再編について……………大 西 広

研 究

戦後日本の貿易分析について……………茶 谷 淳 一

発行所 立命館大学経済学会